

まちづくり委員会 基本方針（案）

まちづくり委員会 委員長 蒲原伸矢

1 昨今、新型コロナウイルス感染症により引き続き全世界が大きな影響を受け、大半の活動
2 が縮小や自粛という状況に見舞われておりますが、一般社団法人佐賀青年会議所運動・活動
3 の主体である「住み暮らす地域」を基に、地域移住や地域活性化に繋げ、佐賀市に存在する
4 課題と向き合い、佐賀の財産として価値を見出し、行政や他団体を巻き込んだ社会変革型の
5 運動の展開を行い、分散型やデジタル革新を駆使するなど地域に活力を与えていく必要があります。
6

7 まずは、地域の皆様が利用されている公共施設や、地域をよくするために、活動を佐賀青
8 年会議所メンバーや、行政と連携し、住み暮らす街の環境整備や地域の課題を解決してまい
9 ります。そして、佐賀青年会議所と行政、ひいては地域の方がたとともに佐賀の街をより良
10 くするために、佐賀の地域団体との連携関係を構築し、各団体との架け橋となります。さら
11 に、諸先輩が長きに亘り受け継いでこられた花火事業を、ソーシャルディスタンスを取り入
12 れた分散型やデジタル革新を取り入れた事業を構築するために、行政や地域との連携をさ
13 らに線密に行い、新型コロナウイルス対策や安全面などの強化をし、スムーズな事業運営が
14 出来るよう万全の準備を行います。また、ホームページやフェイスブック等のSNS媒体の
15 活用や、メディアにも取り上げていただくために、メディアとの関係性も作り、アナログと
16 デジタルを融合した革新を行うことで、未来への明るい希望と地域の方がたが、思い出に残
17 る感動的な事業をつくってまいります。

18 佐賀青年会議所と行政、地域との関係をより結びつけることで佐賀に住み暮らす地域の
19 人びとと共に感動を分かち合い、佐賀に貢献できるまちづくり事業を続けていくことで「修
20 練」「奉仕」「友情」の三信条のもと、「銀鱗躍動」のように地域で勢いよく輝き続ける団体
21 を目指してまいります。

22

23

24 [事業計画]

- 25 1. 佐賀城下栄の国まつりの企画・運営（8月）
- 26 2. 京都会議参加者への支援（1月）
- 27 3. 河川清掃（4月）
- 28 4. 例会企画・運営（4月・7月）
- 29 5. 全国大会大分参加者への支援（10月）
- 30 6. 会員拡大 拡大目標（全体 40名 各委員会 8名）